

飯塚市の未来を担い、世界へはばたく 本物志向・未来志向のひとづくりのために



小中一貫教育の推進

飯塚市では、「未来を切り拓く資質・能力を育成する小中一貫教育」を推進するため、中学校区を単位として、地域と連携した特色のある教育活動を行っています。

施設分離型

- 飯塚第一中学校区 (5小・1中学校)
- 飯塚第二中学校区 (2小・1中学校)
- 庄内中学校区 (1小・1中学校)
- 筑穂中学校区 (3小・1中学校)
- 穂波西中学校区 (3小・1中学校)

施設隣接型

- 二瀬中学校区 (1小・1中学校)

施設一体型

- 小中一貫校飯塚鎮西校
- 小中一貫校穎田校
- 小中一貫校穂波東校
- 小中一貫校幸袋校

【飯塚市立小・中学校】

- 小学校…19校 6,827人
- 中学校…10校 3,121人
- ※令和4年2月1日現在



異学年交流学习



中学生による読み聞かせ



地域の方と椎茸栽培

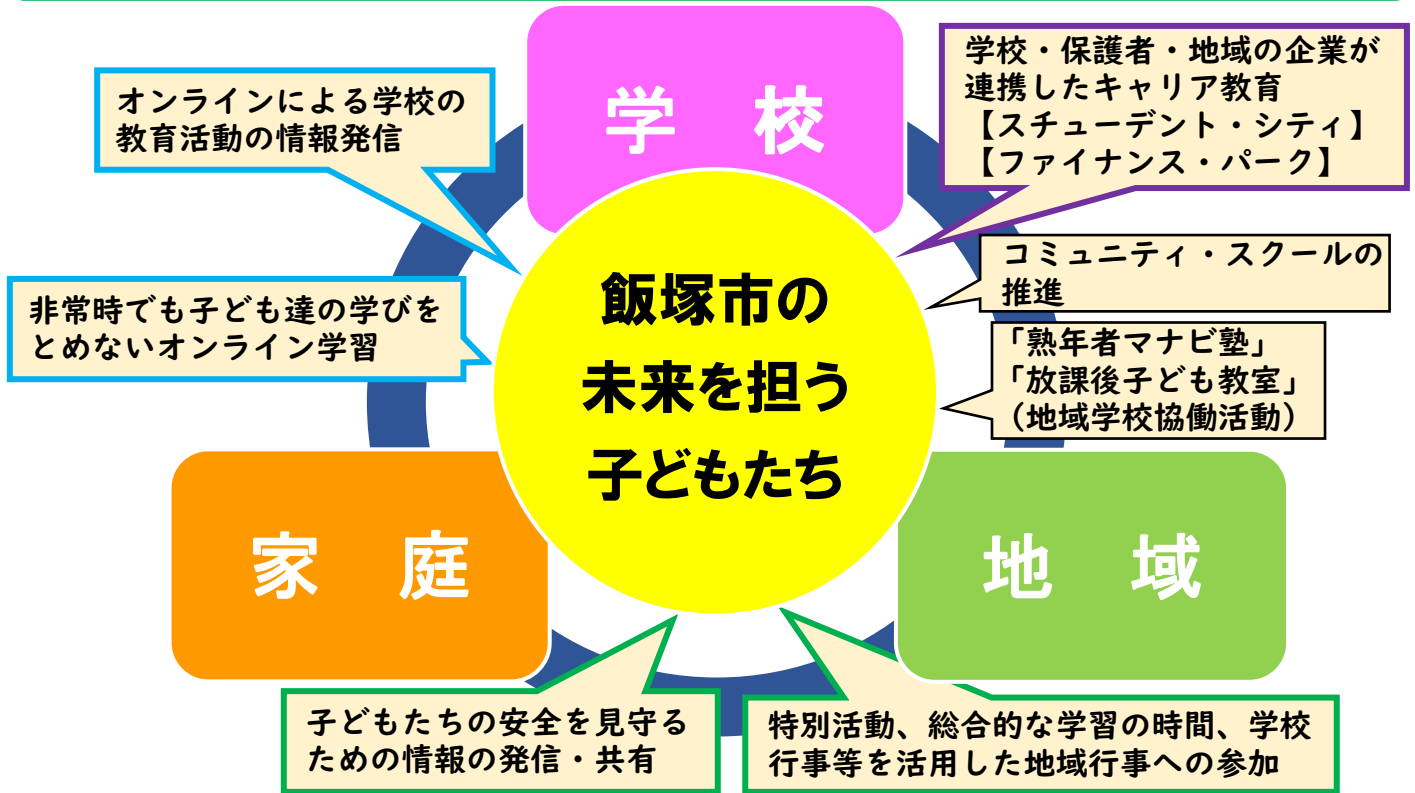


小中合同校内研修

【令和4年度の重点】

「地域とともにある学校づくりの推進」

- 家庭・地域と連携・協働した社会に開かれた教育課程の実現
- ICTを活用した家庭・地域と連携を深めるための情報発信



オンラインでの 学びの保障・情報共有



臨時休業や学級閉鎖時でもオンライン会議システムを活用し、動画や教材の配信、朝の会への参加等、家庭と教室を双方向につなぎます。また、学校行事等について学校HPで家庭や地域へ向けて積極的に情報発信します。



学校や家庭でデジタルドリルを活用し、一人ひとりの確かな学力の定着を図るとともに、不登校の児童生徒に活かすICT活用を推進します。

地域との連携



地域の方々が登下校時に通学路に立ち、子ども達の安全を見守ってくださっています。



【社会科見学で地域の豆腐店へ】
地域の方々に学校の教育活動に協力していただいたり、特別活動や総合的な学習の時間等を活用して地域行事に参加したりして、コミュニティ・スクールの推進しています。

キャリア教育

地域の企業・市民ボランティアと連携し、子ども達が自らの意思で進路選択・将来設計をするためのキャリア教育を推進し、令和5年度から、下記教育プログラムを実施します。

【スチューデント・シティ】

模擬設営された銀行、商店、市役所等で、事前学習を基に児童が消費者役と企業に勤める社員役、それぞれの立場で役割を体験し、社会の動きや経済のしくみ、社会と自分の関わりなどを学びます。

【対象：市内全小学校5年生】

「ファイナンス・パーク」

税金・保険をはじめ食費や光熱水費など生活に必要な費用の試算やさまざまな商品、サービスの購入・契約などを体験し、社会に溢れる情報を適切に活用する力や自らの生き方に繋がる生活設計能力を身につけます。

【対象：市内全中学校1年生】

確かな学力の育成

児童生徒の確かな学力の育成、グローバル社会に対応できる人材育成のため、基礎・基本の学力の定着や英語教育の充実など、様々な取組を推進しています。

多層指導モデルMIM

学習の基礎となる「読み」の力を習得するために、小学校1年生で重点的に清音、濁音・半濁音、拗音等の読みを楽しみながら学習する「多層指導モデルMIM（ミム）」に取り組んでいます。



徹底反復学習

学習に向かう集中力や基礎・基本の学力を定着させるために、小学校では、音読・百ます計算・漢字練習の徹底反復学習、中学校では、国語・数学を中心とした各教科等の徹底反復学習に取り組んでいます。



英語教育

小学校5、6年生は、セブ島の講師とマンツーマンのオンライン英会話を実施しています。小学校3、4年生と中学生にはALT（外国語指導助手）を派遣し、外国文化の紹介や英語ゲーム等を通して英語に慣れ親しんだり、ネイティブ講師と英語で伝え合ったりして、英語によるコミュニケーション能力の育成を図っています。



協調学習

子どもたちの学ぶ力を引き出すために教育環境デザイン研究所 CoREF と連携し、「知識構成型ジグソー法」を用いた協調学習（自分の考えをもち、対話を通して新たな気づきを導き出し、理解を深める学習）に取り組み、思考力・判断力・表現力を育成しています。



プログラミング教育

コンピュータに意図した処理を行うよう指示をする活動（プログラミング）を通して、論理的思考力やプログラム作成技能を育成しています。

飯塚市では、ソフトバンクロボティクス株式会社から無償貸与された人型ロボット Pepper を活用したプログラミング学習や九州工業大学、近畿大学と連携した「プログラミング教育」を推進するなど、産官学連携した取組を進めています。



放課後活動等の充実

保護者が就労等により昼間家庭にいない児童に対し、子育て支援を推進しています。

児童クラブ・放課後子ども教室

「児童クラブ」では、学校や地域のボランティアと連携して、生活や遊び等の「学習・遊びのプログラム」体験を通して、仲間と協力しながら自ら進んで行動できる児童を育成しています。

「放課後子ども教室」では、地域の方々のご協力のもと、学習意欲の向上や基本的な生活習慣の定着などを含めた学習や体験活動を実施しています。

【問合せ先】

学校教育課放課後児童係

TEL 0948-22-5500



個に応じたきめ細かな支援

飯塚市では、人間関係、いじめや不登校、特別支援教育等に関する相談事業および児童生徒の個に応じたさまざまな教育支援を行っています。

教育相談体制の強化

SC（スクールカウンセラー）、SSW（スクールソーシャルワーカー）による教育相談を通して、児童生徒が抱える悩みや不安の緩和や本人を取り巻く環境への働きかけを行っています。児童生徒に対する相談・助言のほか、保護者の相談、SCによるオンライン教育相談にも対応していきます。
【問合せ先】児童生徒の在籍校または飯塚市教育研究所 TEL0948-22-5500



【教育相談の様子】

不登校支援の充実～適応指導教室

飯塚市適応指導教室「コスモス」（飯塚市役所穂波庁舎西館2階）では、学習や体験活動などを通し、児童生徒が自らの進路を主体的に捉え、社会的に自立することをめざした教育支援を行っています。
【問合せ先】0948-22-0380（飯塚市適応指導教室）



【適応指導教室】

特別支援教育に関する相談体制の充実

児童の発達に関する相談・支援事業

- ・発達障がいの可能性など、児童の発達や子育てに関する不安や悩み、具体的な学習指導の在り方等について相談・助言を行っています。
- ・相談や支援を希望する学校や保護者に対して、カウンセラーやビジョントレーナーによる専門的な指導等、児童の発達に関する必要な支援を行っています。

【問合せ先】児童生徒の在籍校



【発達に関する巡回相談支援での相談員による運動面でのアセスメント】

特別支援教育の充実～通級指導教室

飯塚小学校、高田小学校、飯塚第一中学校に通級指導教室を設置し、発達障がい等の個に応じた指導（個別または小集団）を行っています。通常の学習は在籍する学校の学級で行い、保護者による送迎で決まった時間に通級指導教室で学習をします。

【問合せ先】児童生徒の在籍校



【通級指導教室での感覚統合トレーニング】

帰国・外国人児童生徒等への教育支援の充実～日本語指導教室

飯塚鎮西小学校に日本語指導教室を設置し、日本語指導の必要な児童生徒の在籍校を指導者が巡回して日本語の習得に関する指導や教科の補充学習等を行っています。

【問合せ先】児童生徒の在籍校



【取り出し指導の様子】